

# 家畜衛生情報

## アカバネ病に注意！

### アカバネ病とは

アカバネウイルスを原因とする感染症です。

このウイルスは夏～秋に蚊・ヌカカなど吸血昆虫を介し、妊娠中の母牛(ヤギ、ヒツジ)とおなかの中の胎仔に感染します。

秋～翌年春に死流産、先天異常(関節わん曲、盲目、角膜混濁、運動失調)などを引き起こします。

また、子牛に生後感染し、起立不能や脳脊髄炎を起こすことがあります。



関節のわん曲

引用:牛病カラーアトラス第3版

- 昨年夏～秋に近畿地方にアカバネウイルスが侵入しました。  
滋賀県では 11月の調査で日野町と甲賀市で抗体陽転(ウイルスの侵入)を認めました。
- 本年4月に県内で アカバネ病を疑う先天異常の子ヤギの症例がありました。

上記のような症状がありましたら、家畜保健衛生所までお知らせください。

予防には母牛への異常産ウイルスワクチンの接種  
(接種時期は4～6月、蚊が活発化する前)と  
吸血昆虫の防除が大切です  
(ヤギ・ヒツジにはワクチンがありません)  
また、生後感染を防ぐために初乳を適切に給与しましょう

### 滋賀県家畜保健衛生所

(本所)

近江八幡市西本郷町 226-1

TEL:0748-37-7511 FAX:0748-37-4821

緊急携帯:090-3613-7486

(北西部支所)

高島市今津町弘川 249-1

TEL:0740-22-2145 FAX:0740-22-6681

緊急携帯 080-6176-8052

